



公益財団法人 日本ハンドボール協会 編
令和元年8月1日発行(毎月1回1日発行) 通巻593号

ハンドボール

8

AUG.2019
No.593



- JAPAN CUP 2019 (MEN)
- 第7回男女ビーチハンドボールアジア選手権
- 第39回西ブロッククラブハンドボール選手権大会



挑戦を続けた日々が、大舞台へと届くように。
諦めない気持ちと、熱い感動を、世界中へ届けるために。

ヤマト運輸はジャパンハンドボールオフィシャルパートナーです。



ヤマトホールディングスは、
東京2020オフィシャル荷物輸送サービスパートナーとして、
東京2020オリンピック競技大会を応援しています。



東京2020オフィシャル荷物輸送サービスパートナー
ヤマト運輸はヤマトホールディングスのグループ会社です



プレミアム・リゾートという選択

一戸建て住宅型有料老人ホーム



メディケアサポートHABA

2017年12月伊豆高原にオープン

12/1(金)より予約申し込み開始!

☎ 0557-51-7887 (担当 土屋・はば)

私たち株式会社ユリカコーポレーションは、お客様方へ不動産を用いたライフプランをご提案しております。自社ブランドである『YURIKA ROSE』(ユリカ ロゼ)シリーズや、社有物件も展開! 待望の2020年『東京オリンピック』まで、いよいよカウントダウンが始まりました。弊社も選手達と共に邁進していきますので、どうぞよろしくお願ひ致します。



私達、株式会社ユリカコーポレーションは女子ハンドボールを応援しています!!

株式会社ユリカコーポレーション

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-6-2 神田セントラルプラザ1202

TEL : 03-3525-8986 / FAX : 03-5295-8188 <http://yurika-co.jp/>





あたたかい空へ。あたらしい空へ。

ANA Inspiration of JAPAN

A STAR ALLIANCE MEMBER 

Eat Well, Live Well.

Aji
AJINOMOTO.

Behind Your "Best"



車いすバスケットボール
鳥海 達志 選手

バドミントン
松友 美佐紀 選手



競泳
瀬戸 大也 選手

バドミントン
高橋 礼華 選手

ハンドボール
原 希美 選手
ハンドボール
永田 しおり 選手
ハンドボール
横崎 彩 選手

空手
喜友名 諒 選手



5人制サッカー
加藤 健人 選手
5人制サッカー
黒田 智成 選手

パラ水泳
一ノ瀬 メイ 選手
パラ水泳
木村 敬一 選手
パラ水泳
山田 拓朗 選手



©The Asahi Shimbun via Getty Images
©Atsushi Tomura/Getty Images for Tokyo 2020
©Junya Nishigawa - PARAPHOTO/Getty Images
©Ian MacNicol/Getty Images ©JBFA ©X-1

味の素(株)は「勝ち飯®」メニューを選手に提供することで、
東京2020オリンピック・パラリンピック日本代表選手団を応援しています。

＼ がんばる人のチカラになるごはん！

勝ち飯®

オリンピック・パラリンピック日本代表選手団が、世界で勝つために。

味の素(株)は、独自の栄養プログラム「勝ち飯®」メニューで、
彼らのカラダづくりを支えています。



東京2020オフィシャルパートナー
(調味料、乾燥スープ、アミノ酸ベース顆粒、冷凍食品)



【表紙の写真】JAPAN CUP 2019 (MEN)
(写真提供: スポーツイベント社)

CONTENTS

07 (公財) 日本ハンドボール協会 2019-2020 年度理事役職および職務分掌について

JAPAN CUP 2019 (MEN)

08 第1戦: 戦評

09 第2戦: 戦評

10 日本代表チーム 報告書——男子代表監督 ダグル・シグルドソン

12 【訂正版】日本代表 vs 韓国代表 現在までの対戦結果

第7回男女ビーチハンドボールアジア選手権

13 最終順位

14 メンバー表

15 男子監督・沖本哲郎

17 男子主将・島田恭輔

18 女子監督・高橋佑奈

20 女子主将・星野美佳

21 星取表/過去の結果

第39回西ブロッククラブハンドボール選手権大会

23 大会を振り返って——沖縄県協会大会総務・根路銘達也

24 男子優勝: あらかき歯科——主将・浜田和樹、女子優勝: 那覇西クラブ——前里理美

25 試合結果

26 理事会・常務理事会より

27 【熊本通信】2019 女子ハンドボール世界選手権大会開幕まで100日!

がんばれハンドボール 20万人会「サポート会員」6月入会・継続会員

【青森】田辺貴美子【茨城】堀江昭文【群馬】永井史子、酒井 宏、南木貞夫【東京】飯田信行、岡本康男【神奈川】河野卓也、吉澤和美、稲葉鋭夫【愛知】古瀬三枝子、持田公一郎、岡田洋典【三重】稲垣貴大【広島】小笠原泰代【福岡】日野祐一郎

次号9月号 (No. 594) は9月1日発行予定です。

なんだか、家族が楽しい、1日です。



知らなかった「かわいい」や「おいしい」に出会える1日。家族ってまるで探検隊だ。

株式会社イズミ ゆめタウン 検索 <https://www.izumi.co.jp>
本社 〒732-8555 広島市東区二葉の里三丁目3番1号 TEL 082-264-3211 (代)



(公財)日本ハンドボール協会 2019-2020年度理事役職および職務分掌について

| 理事 | 役職名 | 職務分掌 | その他 |
|-------------------------|----------|--|--------------------|
| 渡辺 佳英 (わたなべ よしひで) | 名誉会長 | | |
| 湧永 寛仁 (わくなが かんじ) | 会長(代表理事) | 全般 | |
| 吉田 實 (よしだ みのる) | 副会長 | 全般 日本リーグ (JHL 会長) | コンプライアンス委員 |
| 野呂 洋子 (のろ ようこ) | 副会長 | 全般 | 倫理委員会 |
| 橋本 聖子 (はしもと せいこ) | 副会長 | 全般 | |
| 田口 隆 (たぐち たかし) | 専務理事 | 兼 強化本部長 | 通報窓口 |
| 大橋 則一 (おおはし のりかず) | 常務理事 | 総務本部長 | コンプライアンス委員 |
| 米原 暢男 (よねはら のぶお) | 常務理事 | 広報・マーケティング本部長 | |
| 三輪 一義 (みわ かずよし) | 常務理事 | 指導普及本部長 | 倫理委員会 |
| 高野 修 (たかの おさむ) | 常務理事 | 競技・審判本部 競技本部長 | コンプライアンス委員 |
| 福島 亮一 (ふくしま りょういち) | 常務理事 | 競技・審判本部 審判本部長 | コンプライアンス委員 |
| 工藤 雄三 (くどう ゆうそう) | 常務理事 | ハンドボール成長推進本部長 特命 (2019 熊本、2020 東京) 社会人連盟 | コンプライアンス委員 |
| 栗山 雅倫 (くりやま まさみち) | 常務理事 | 国際本部長 特命 (アスリート委員会) (国際・アスリート) | |
| 中野 利一 (なかの としかず) | 常務理事 | 総務本部 特命 (地方ブロック担当) 関東ブロック | |
| 河上 千秋 (かわかみ ちあき) | 理事 | 強化本部 担当理事 特命 (NTC 運営・アンダーカテゴリー) | |
| 山本 多絵子 (やまもと たえこ) | 理事 | ハンドボール成長推進本部 担当理事 特命 (社会貢献推進委員会) | |
| 石井 登帆子 (いしい とほこ) | 理事 | インテグリティ推進本部 担当理事 特命 (体罰・パワハラ撲滅委員会) | コンプライアンス委員 通報窓口 |
| 勝田 祥子 (かつた さちこ) | 理事 | ハンドボール成長推進本部 担当理事 特命 (女性活躍推進委員会) | |
| 松本 泰介 (まつもと たいすけ) | 理事 | インテグリティ推進本部 担当理事 特命 (ガバナンスコード対応委員会) | 倫理委員会 |
| 松井 幸嗣 (まつい こうじ) | 理事 | 全日本学生連盟 | コンプライアンス委員 |
| 北中 弘規 (きたなか ひろぎ) | 理事 | 全国高体連専門部 | コンプライアンス委員 |
| 稲益 仁 (いなます ひとし) | 理事 | 北海道ブロック | |
| 岡市 武 (おかいち たけし) | 理事 | 東北ブロック | |
| 油上 智 (ゆがみ さとる) | 理事 | 東海ブロック | |
| 中浦 悟 (なかうら さとる) | 理事 | 北信越ブロック | |
| 賀須井 英嗣 (かすい ひでつぐ) | 理事 | 近畿ブロック | |
| 加藤 晃 (かとう あきら) | 理事 | 中国ブロック | |
| 東福 康浩 (とうふく やすひろ) | 理事 | 四国ブロック | |
| 児玉 浩三郎 (こだま こうざぶろう) | 理事 | 九州ブロック | |
| 奥園 栄純 (おくその よしずみ) | 特任理事 | 2019 女子世界選手権 PJ、 2020 東京オリパラ P | |
| ネメシュ・ローランド (ねめしゅ ろーらんど) | 特任理事 | 強化本部 特命担当 | |
| 江成 元伸 (えなり もとのぶ) | 監事 | | |
| 松本 隆栄 (まつもと たかえ) | 監事 | | 倫理委員会 |
| 東海林 祐子 (とうかいりん ゆうこ) | 監事 | | |
| 市原 則之 (いちはら のりゆき) | 顧問 | | |
| 山下 泉 (やました いずみ) | 顧問 | | |

JAPAN CUP 2019 (MEN)

6/20 (木)

場所：アリーナ立川立飛

彗星JAPAN
(日本代表) 25 [12-16
13-14] 30 スウェーデン
代表

開始 早々にパスカットから杉岡の速攻で先制した日本は、部井久の豪快なロングや元木のカットイン等で得点を重ねる。対するスウェーデンは、オストルンドのミドル、エーンのリバウンド等で得点を重ね、一進一退の攻防となる。試合が動いたのは14分過ぎ、7対7から日本の退場を機にスウェーデンが7mT、ベルゲンダールのポスト等で3連取、主導権を奪う。日本も北詰が得た7mTを杉岡が決める等、必死に食い下がる。しかし、その後も退場が続いた日本は、連続得点が奪えず、前半4点のビハインドで折り返す。

後半 に入っても体格で上回るスウェーデンの攻撃を必死のディフェンスで守るが、前に出ると裏のポスト、下がったところを上からロングと、スウェーデンの攻撃をなかなか止められず、9分過ぎには14対21と7点差に広がる。それでも、甲斐、岩下の両GKの頑張りに応え、北詰のミドル、東江のカットイン等で追い上げる。しかし、前半の差を縮めるには至らず、25対30で敗れた。

4点共 写真提供：スポーツイベント社



JAPAN CUP 2019 (MEN)

6/22 (土)

場所：アリーナ立川立飛

彗星JAPAN (日本代表) 25 [12-18 / 13-18] 36 スウェーデン代表

立ち 上がりに東江、吉野のカットインで得点を重ねる日本に対して、スウェーデンは体格を生かした激しいディフェンスで、日本の攻撃を潰しにかかる。攻撃面ではポストを有効に生かす戦術で、日本ディフェンスを翻弄、8分には6対2と頭一つリードする。しかし、スウェーデンはここから連続退場者を出してしまい、東江、土井の連打で1点差に詰め寄られる。それでも体格差を活かしたダイナミックな攻撃でチューリンが豪快なロングを立て続けに日本ゴールに叩きこむなど、攻撃の手を緩めない。日本も徳田の連打で応戦するが、18対12とスウェーデンが6点リードして前半を折り返す。

後半 に入ると日本も激しいディフェンスを繰り広げて互角の展開となる。しかし、日本のミス逃さず得点に結びつけるスウェーデンが、徐々に点差を広げ、16分過ぎには28対19と点差をさらに広げる。日本は、部井久のロング、元木のカットイン、東江の連続7mTなどで追いつけるが、25分過ぎからはミスから連続速攻を許してしまい、25対36で敗れた。

4点共 写真提供：スポーツイベント社



日本代表チーム 報告書 (強化合宿・日韓定期戦・ジャパンカップ/6月)

日本代表監督

ダグル・シグルドソン



はじめに

6月に実施した合宿についてですが、大変素晴らしい合宿を実施する事が出来た事をととても嬉しく思います。8月にはアイスランド遠征を行い、現地で4試合(クラブチームとの対戦)を計画していますが、その前にスタートするJHL開幕をととても楽しみにしています。

強化合宿 in ANTC

まず、合宿のスタート時に、土井選手を新キャプテンに、信太選手と渡部仁選手をキャプテンのサポート役(副キャプテン)に指名しました。そしてこの3人にチームの中心的な役割を担ってもらうことにしました。この方式は以前にドイツ代表チームでも同じように用いました。つまり、選手相互に良い刺激を受けられるのと同時に、自身の意見も反映しやすい仕組みです。私は、土井選手が日本に持ち帰ってきたポジティブな「エネルギー」と「情熱」を活用したいと思います。私は今後土井選手が全身全霊をかけてチームを良い方向に導いてくれると確信しています。

我々は、この合宿でもフィジカルトレーニングとメンタルトレーニングを並行して実施しました。

FMS(ファンクショナルムーブメントスクリーニング)の測定とトレーニングは桂アスレティックトレーナーを筆頭にチーム桂(内野トレーナー、新井トレーナー)が担当しました。その結果は我々の進歩を示しました。(まだまだ、今後も進歩の余地はあります)

「スピード」と「パワー」は近代ハンドボールにおいて大きな役割を果たしています。ですので、とても大切な局面となります。

我々は「クーパーテスト(12分間走)」も実施しました。こちらについても、まだまだ向上できる余地があります。

また、引き続きサクラダイニングの管理栄養士、黒澤さんの栄養セミナーを実施、食事面でチームをバックアップしてくれました。これらは特に若手選手にとってとても大切なことです。

相川ストレングスコーチも同様にパワー系ウエイトトレーニングを実施してくれました。

次にアンチドーピングについてですが、最近、我々は国際ハンドボール連盟のテストングプールに組み込まれました。これにより、競技外検査の対象となる可能性が以前よりさらに高まっています。我々はこの事柄について注意を払わなければいけません。合宿のスタート時に沖本ドクターがアンチドーピン

The Analysis report of the Men's National team (Training camp in Tokyo, Annual match with Korea and Japan cup /June)

Head coach of the Men's national team,
Dagur Sigurdsson

Introduction

I am glad to tell you that our training camp in June was a very positive step for us and I'm looking forward watching the start of JHL before we have a 2 weeks camp in Iceland in August, where we will play 4 (un official games).

Training camp in ANTC

At the beginning of camp I can tell you that we decided to make Doi our captain from now on, Shida and Jin will support him (as vice captain) in a 3 player chamber. This is the same structure as I used in German National team. It means the players have great support and good access to the leading members. I want to use the positive energy and passion Doi brings with him back to Japan. I'm sure he will do everything he can to lead the players with good example.

We used this camp to work on our physical and mental side. FMS measurements and training sessions were made by Mr. Katsura and his team (Mr. Uchino and Mr. Arai) and show good improvement (still we can do better). Speed and power is such a big part of handball today so this is very important aspect.

We did our running "cooper test", 12 minutes run to see how far the players can reach, again we have room for improvement.

We again worked with the nutrition specialist (Ms. Kurosawa) from Sakura dining, which gave us a special seminar and also backed up their work over the period, very important especially for our younger players.

Mr. Aikawa had sessions for basic power and muscle growth.

Regarding anti-doping program, nowadays we have been included in the Testing Pool of the International Handball Federation.

It seems more and more likely that the authority might inspect us suddenly. So we must pay attention to this matter carefully. Our Doctor, Mr. Okimoto gave us a special lecture about anti-doping at the beginning of

グについての講習を実施し、選手・スタッフにとって有用な講習になりました。現在、選手はアンチドーピングに対してどのように対処するか認識しています。今後もそれらのアクションに取り組めます。また、沖本ドクターは日韓戦・ジャパンカップの期間もチームに帯同して選手に安心感をもたらしてくれました。

この合宿の中で、最も重要であった局面は JISS（国立スポーツ科学センター）所属の立谷泰久メンタルトレーナー実施による、チーム全体へのメンタルトレーニングであったかもしれません。この取り組みは大変有用でした。選手はストレスの掛かった状況の中でも、責任を持ったプレーをリラックスしながら実施出来ていました。

日韓定期戦 2019

我々は日韓定期戦に勝利する事をメインのターゲットとしていました。そのための準備として、再び5人のアイスランド人ゲストプレーヤーを招聘しました。彼らは、我々のトレーニングの強度をさらに高め、また、フィジカル面においても存在感を發揮してくれました。代表選手は彼らとコミュニケーションを取りつつ、彼らからヒントを得ていました。今、代表選手はたくさんのアイスランド人選手を知っています。アイスランドで彼らと再び会い、地元クラブチームと試合をすることは喜びとなるでしょう（8月1日から15日を予定）。

韓国代表に勝利したことは、とても価値のあることだと思います。チームのパフォーマンスは素晴らしかったですし、ストレスの掛かった状況でも選手は自身の強みを見せてくれました。前半は引き分けて折り返しましたが、ファンの皆さんのサポートのおかげで勝利を引き寄せる事が出来ました。対韓国代表の日本国内での勝利は36年ぶりとなりました。とても誇りに思いますし、今後もこの状況を続けたいと思います。

ジャパンカップ 2019

ジャパンカップについてですが、世界の強豪国であるスウェーデン代表を招聘しました。劇的な韓国戦勝利の次の日、我々是对スウェーデン戦に臨みました。我々は選手を入れ替えながら、より多くの選手にプレーの機会を与えました。2試合ともに敗戦となりましたが、これらの経験からも確実に多くの事を学びました。日韓戦とジャパンカップの期間中、我々は6-0DFと5-1DFを実施しました。もちろん、攻撃については多くの戦術を実施しました。我々は、2020年のアジア選手権に向けて、すべての側面で向上し続けていかなければいけません。

我々の目標はベスト4に入る事です。そして、2021年エジプトで開催される世界選手権への出場を目指します。

ファンの皆様の多大なるサポートに対してここに感謝いたします。

camp. It was great useful and helpful for all players and staff to take the lecture. Now they realize that how to deal with anti-doping issue. However we will continue working on these actions. Also, he joined us during the game period. We felt secure with him. Maybe the most important aspect of this training camp was the work we did with JISS, Dr. Yasuhisa Tachiya, he worked with the whole team for the period. It was very helpful and we could see the players taking more responsibility and be more relaxed in a stress situation. Our main aim for this period was to win the annual game against Korea having come so close for number of occasions. To make the preparation we again invited 5 guest players from Iceland. This gave us more challenge in training and more physical presence. Great to see our players communicate with them and get small tips. Now that our players know so many Icelandic players, it will be good to meet them again in Iceland (august 1.-15.) and play against their clubs.

Annual match with Korea 2019

I think we won the game against Korea very deserved. Great team performance and a fantastic to see how the players showed strength in stressful situation. A draw at halftime made the game very interesting, but with great support from our fans, we managed to win very convincingly. To hear that this win was the first in 36 years at home, made me very proud, now let's continue in this way.

Japan cup 2019

For Japan Cup we got a very strong Swedish national team and after emotional win against Korea we were lacking emotions for this game on the next day. We could rotate the players and give more players game time. We lost both games but we could definitely learn a lot from this experience. In this period we played both 6-0 and 5-1 defense and of course lot of attacking tactics.

We must continue to develop all these aspects before the Asian championship in 2020. Our aim must be a top 4 finish, to qualify for the World Championship 2021 in Egypt.

I want to thank the fans for their support.

【訂正版】日本代表 VS 韓国代表 現在までの対戦結果 (2019.07)

※前号(6・7月合併号)p.14において日本代表vs韓国代表の対戦結果の一部が抜けておりましたので、【訂正版】を掲載させていただきます。

| 男子日本代表 | | | |
|--------|-----------------|---|---------|
| 1971 | ミュンヘンオリンピック予選 | ○ | 20 - 9 |
| 1971 | ミュンヘンオリンピック予選 | ○ | 21 - 7 |
| 1976 | モントリオールオリンピック予選 | ○ | 25 - 15 |
| 1976 | モントリオールオリンピック予選 | ○ | 20 - 15 |
| 1977 | アジア選手権 | ○ | 24 - 14 |
| 1979 | モスクワオリンピック予選 | ○ | 25 - 16 |
| 1979 | モスクワオリンピック予選 | ○ | 26 - 24 |
| 1981 | 世界選手権予選 | ○ | 29 - 24 |
| 1982 | アジア大会 | ○ | 21 - 20 |
| 1983 | アジア選手権 | ● | 19 - 25 |
| 1983 | ロサンゼルスオリンピック予選 | ● | 20 - 24 |
| 1983 | ロサンゼルスオリンピック予選 | ○ | 25 - 19 |
| 1985 | 世界選手権予選 | ● | 26 - 33 |
| 1986 | アジア大会 | ● | 26 - 38 |
| 1987 | 韓国遠征 | ● | 21 - 32 |
| 1987 | 韓国遠征 | ○ | 28 - 21 |
| 1987 | 韓国4ヶ国対抗 | ● | 23 - 35 |
| 1987 | アジア選手権 | ● | 24 - 28 |
| 1988 | ソウルオリンピック | ● | 24 - 33 |
| 1989 | アジア選手権 | ● | 19 - 24 |
| 1990 | グッドウィルゲームズ | ○ | 26 - 19 |
| 1990 | アジア大会 | ● | 25 - 26 |
| 1991 | アジア選手権 | ● | 23 - 27 |
| 1993 | アジア選手権 | ● | 19 - 22 |
| 1994 | 世界選手権予選 | ● | 17 - 25 |
| 1994 | アジア大会 | ● | 21 - 26 |
| 1998 | 世界選手権予選 | ● | 15 - 25 |
| 1998 | アジア大会 | ● | 27 - 35 |
| 2000 | アジア選手権兼オリンピック予選 | ● | 20 - 22 |
| 2000 | 世界選手権予選 | ● | 17 - 27 |
| 2001 | アジアナショナルサーキット | ● | 19 - 30 |
| 2001 | 東アジア競技会 | ● | 14 - 24 |
| 2002 | アジア選手権兼世界選手権予選 | ● | 20 - 23 |
| 2002 | アジアナショナルサーキット | ● | 14 - 25 |
| 2002 | アジア大会 | ● | 17 - 24 |
| 2003 | アテネオリンピック予選 | △ | 22 - 22 |
| 2006 | アジア大会 | △ | 26 - 26 |
| 2007 | 北京オリンピック予選 | ● | 25 - 30 |
| 2008 | 北京オリンピック再予選 | ● | 25 - 28 |
| 2008 | アジア選手権兼世界選手権予選 | ● | 25 - 33 |
| 2008 | 日韓交流戦 | ● | 29 - 30 |
| 2008 | 日韓交流戦 | ● | 23 - 25 |
| 2009 | 日韓定期戦 | ● | 27 - 36 |
| 2010 | ジャパンカップ 2010 | ● | 22 - 32 |
| 2010 | アジア選手権兼世界選手権予選 | ● | 23 - 30 |
| 2011 | 日韓定期戦 | ● | 24 - 30 |
| 2011 | ロンドンオリンピックアジア予選 | ● | 18 - 31 |
| 2011 | ロンドンオリンピックアジア予選 | ● | 21 - 26 |
| 2012 | アジア選手権兼世界選手権予選 | ● | 27 - 28 |
| 2012 | ジャパンカップ 2012 | ● | 23 - 30 |
| 2013 | 日韓定期戦 | ● | 24 - 29 |
| 2014 | 日韓定期戦 | ● | 22 - 24 |
| 2014 | アジア大会 | ● | 24 - 31 |
| 2016 | アジア選手権兼世界選手権予選 | ○ | 31 - 25 |
| 2016 | 日韓定期戦 | ● | 24 - 29 |
| 2017 | 日韓定期戦 | △ | 28 - 28 |
| 2018 | 日韓定期戦 | ● | 18 - 25 |
| 2018 | アジア大会 (予選) | △ | 26 - 26 |
| 2018 | アジア大会 | ● | 23 - 24 |
| 2019 | 日韓定期戦 | ○ | 35 - 27 |

※ 2018 アジア大会 (予選) の結果が抜けておりました。

60戦 14勝 4分 42敗

| 女子日本代表 | | | |
|--------|-----------------|---|---------|
| 1975 | 世界選手権兼オリンピック予選 | ○ | 22 - 17 |
| 1975 | 世界選手権兼オリンピック予選 | ○ | 23 - 16 |
| 1978 | 世界選手権予選 | ● | 13 - 17 |
| 1978 | 世界選手権予選 | ● | 17 - 19 |
| 1979 | モスクワオリンピック予選 | ● | 15 - 17 |
| 1979 | モスクワオリンピック予選 | ● | 14 - 22 |
| 1982 | 世界選手権予選 | ● | 23 - 25 |
| 1982 | 世界選手権予選 | ● | 23 - 33 |
| 1983 | ロサンゼルスオリンピック予選 | ● | 18 - 20 |
| 1983 | ロサンゼルスオリンピック予選 | ● | 19 - 26 |
| 1987 | ジャパンカップ '87 | ● | 27 - 32 |
| 1987 | アジア選手権 | ● | 16 - 32 |
| 1989 | 韓国遠征 | ● | 23 - 36 |
| 1989 | 韓国遠征 | ● | 19 - 30 |
| 1989 | アジア選手権 | ● | 26 - 33 |
| 1989 | IOCプレジデントカップ | ● | 26 - 40 |
| 1990 | ジャパンカップ '90 | ● | 19 - 30 |
| 1990 | アジア大会 | ● | 23 - 32 |
| 1991 | アジア選手権 | ● | 25 - 33 |
| 1993 | アジア選手権 | ● | 27 - 41 |
| 1994 | アジア大会 | ● | 20 - 34 |
| 1995 | アジア選手権 | ● | 15 - 31 |
| 1996 | ヒロシマ国際 | ● | 9 - 37 |
| 1997 | アジア選手権 | ● | 18 - 36 |
| 1998 | アジア大会 | ● | 23 - 27 |
| 2000 | アジア選手権兼オリンピック予選 | ● | 20 - 30 |
| 2000 | アジア選手権 | ● | 19 - 28 |
| 2000 | アジア選手権 | ● | 23 - 33 |
| 2001 | 東アジア競技会 | ● | 24 - 28 |
| 2001 | ソウルカップ | ● | 22 - 36 |
| 2001 | 世界選手権 | ● | 25 - 36 |
| 2002 | アジア選手権 | ● | 22 - 31 |
| 2002 | アジア大会 | ● | 21 - 28 |
| 2003 | アテネオリンピック予選 | △ | 24 - 24 |
| 2004 | アジア選手権兼世界選手権予選 | ○ | 31 - 23 |
| 2005 | ギョンナム・アナズウィルカップ | ● | 23 - 33 |
| 2006 | アジア選手権兼世界選手権予選 | ● | 23 - 31 |
| 2006 | アジア大会 | ● | 21 - 28 |
| 2007 | 安東国際 | ● | 28 - 36 |
| 2007 | 北京オリンピック予選 | ○ | 30 - 29 |
| 2008 | 北京オリンピック再予選 | ● | 21 - 34 |
| 2008 | 中国国際 | ● | 30 - 31 |
| 2008 | アジア選手権兼世界選手権予選 | ● | 27 - 39 |
| 2009 | 日韓定期戦 | ○ | 32 - 27 |
| 2010 | ジャパンカップ 2010 | ● | 23 - 29 |
| 2010 | アジア大会 | ○ | 29 - 28 |
| 2010 | アジア選手権兼世界選手権予選 | △ | 22 - 22 |
| 2011 | 日韓定期戦 | ● | 18 - 32 |
| 2011 | ロンドンオリンピックアジア予選 | ● | 22 - 27 |
| 2012 | ジャパンカップ 2012 | ○ | 33 - 29 |
| 2013 | 日韓定期戦 | ● | 23 - 26 |
| 2014 | ヒロシマ国際兼日韓定期戦 | ● | 22 - 24 |
| 2014 | アジア大会 | ● | 19 - 29 |
| 2015 | アジア選手権兼世界選手権予選 | ● | 20 - 32 |
| 2015 | アジア選手権兼世界選手権予選 | ● | 22 - 36 |
| 2015 | リオオリンピックアジア予選 | ● | 21 - 35 |
| 2016 | 日韓定期戦 | ● | 17 - 37 |
| 2017 | アジア選手権兼世界選手権予選 | ● | 20 - 30 |
| 2017 | 日韓定期戦 | ● | 25 - 35 |
| 2018 | 日韓定期戦 | ● | 20 - 27 |
| 2018 | アジア選手権決勝 | ● | 25 - 30 |
| 2019 | 日韓定期戦 | ● | 20 - 31 |

※ 2018 アジア選手権決勝の結果が抜けておりました。

62戦 7勝 2分 53敗

第7回男女ビーチハンドボール アジア選手権

開催期間：2019年6月15日～2019年6月24日

開催地：中国・ウェイハイ



第7回アジア男子女子ビーチハンドボール選手権大会は2019/6/15～2019/6/24：中国・威海（ウェイハイ）市で開催された。男子はカタールが5連覇を達成、女子は中国が初優勝し、日本代表は、男子が10位、女子は6位で大会を終える。

最終順位

【男子】

- 優勝：カタール
- 2位：オマーン
- 3位：イラン
- 4位：ベトナム
- 5位：タイ
- 6位：パキスタン
- 7位：チャイニーズタイペイ
- 8位：フィリピン
- 9位：サウジアラビア
- 10位：日本
- 11位：アフガニスタン
- 12位：インドネシア



【女子】

- 優勝：中国
- 2位：ベトナム
- 3位：チャイニーズタイペイ
- 4位：タイ
- 5位：香港
- 6位：日本



メンバーリスト



チームリーダー
原田 悟
(公財)日本ハンドボール協会



男子監督
沖本 哲郎
(公財)日本ハンドボール協会・
タイムマーケティングサポーター



女子監督
高橋 佑奈
(公財)日本ハンドボール協会・
日本体育大学



ドクター
佐久間 克彦
(公財)日本ハンドボール協会・
医療法人山部会くまもと成城病院



トレーナー
堀田 孝之
(公財)日本ハンドボール協会・
Performance Sports &
Rehab Specialists

男子代表



2 中野 陽平
東海Weeds!
国際武道大学出



3 島田 恭輔
東海Weeds!
信州大学大学院出



4 橋野 太一
MJクラブ
中部大学出



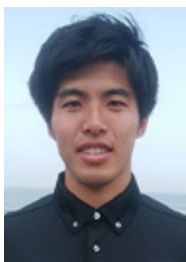
5 松永 健
BBJ
日本体育大学出



6 中原 直人
BHC栃木
熊本高専出



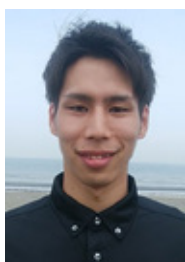
7 小川 豪嗣
東海Weeds!
日本体育大学出



9 大橋 慶
東海Weeds!
日本体育大学出



10 奥野 晃宇
東海Weeds!
日本体育大学出

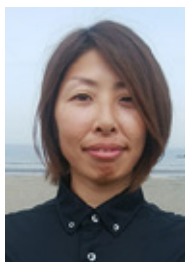


11 細川 智晃
東海Weeds!
日本体育大学出



12 静谷 椋
BHC栃木
作新学院高校出

女子代表



1 星野 美佳
KUNOICHI
愛知教育大学出



2 望月 ちひろ
SHINE
東海大学出



3 川畑 博美
東海Weeds!
東京女子体育大学出



4 加藤 真彩
KUNOICHI
東海学園大学出



5 谷川 祥子
KUNOICHI
日本体育大学出



6 芝 奈津実
KUNOICHI
東海学園大学出



7 柴田 万緒
KUNOICHI
日本体育大学出



9 竹谷 美樹
日本体育大学
水海道第二高校出



11 鈴木 姫らら
日本体育大学
郡山女子大附属高校出



12 清水 杏夏
日本体育大学
高岡向陵高校出

男子監督 沖本 哲郎

はじめに、今大会への遠征にご尽力いただきましたハンドボール協会の皆様ならびに選手選考会、強化合宿にご協力いただきましたスタッフの皆様へ感謝申し上げます。また、2週間という長い期間、選手を快く送り出していただきました、チーム、職場の皆様にも感謝いたします。

4月に代表選手選考会を開催し、11名の候補選手を選出し、直前強化合宿で最終10名に絞り、6/13中国・威海市へ向け出発した。青島空港からバスで3時間かかり、ほぼ1日を移動に掛かり、ゆっくり体を休め6/15から始まる大会に備えた。ホテルでの食事は、ビュッフェスタイルで、他のチーム同じレストランを利用するということもあり、本場中華料理ではなく、外国人向けの味付けの料理となっており、どのメニューもおいしくいただくことができた。6/14のテクニカルミーティングでは、特にサポーターやアンダーウェアについての確認が行われた。

前半は天候が荒れ、強風が続き、夕方から朝方は肌寒かった。最初の休息日を過ぎてからは晴天が続き、特に昼間は、気温が高くなり、少し動くだけでも汗ばんだ。熱中症対策として、試合は午前中と夕方から組まれていたため、体調への影響は少なく済んだ。

大会最終日は、表彰式とレセプションパーティーが屋外で行われ、花火が上がったり、ステージではライブが行われたりと盛り上がっていた。企画していただいた中国ハンドボール協会の方々にお礼を申し上げます。

試合の内容につきましては、試合ごとに戦評を纏めております。

【戦評】

Bグループ：6チーム予選リーグ

■ 6月15日（土）

日本 0 (10 - 22・10 - 16) 2 イラン

1st Period: イランのPVは2mを超える長身でスカイプレーを得意とするため、ポストシュートへのケアを重点的に置き、GKと連携して守ることができた。OFでは、イランDFが大きくリーチも長い為、国内でプレーする時に比べ間合いが近くなりすぎ、シュートまでいけずなかなかリズムが掴めなかった。

2nd Period: DFは1stPeriodよりもアグレッシブに、足を使ってディフェンスするように変更、パスカットが成功することでDFのリズムが良くなる。徐々にOFへもいいリズムが繋がり、松永のカットイン、細川のスピッシュートでイランに食らいつく。イランの反則で得た6mペナルティシュートが2本、イランGKに阻止されてしまい、点差を詰めることができず、黒星発進となった。

■ 6月16日（日）

日本 0 (8 - 18・16 - 21) 2 オマーン

1st Period: イラン戦同様にオマーンの高さに対抗するため、DFは機動力を使って、高い位置からプレッシャーをかけオマーンOFのミスを誘う。序盤は一進一退の攻防が続くが、オマーンの#66がPVに入ると高さを活かしたスカイシュートが決まりだす。同調してDFのリズムも良くなり、日本の攻撃を防ぎ始め、終盤はなかなか得点できず1stPeriodを落とす。

2nd Period: オマーンのキープレーヤーである#66を厚めに守るようにDFを修正し、徐々にオマーンの攻撃を阻止することに成功する。OFのリズムも良くなり、点を取っては取られの展開が続く。GK奥野が顔面セーブの気迫を見せチームの士気も高まり、終盤までシーソーゲームが続く。ラスト90秒日本がタイムアウトを取り、更に高い位置からのDFで逆転を狙うも一歩及ばず試合終了となり2敗目となる。



■ 6月17日 (月)

日本 0 (14 - 22・14 - 24) 2 タイ

1st Period: タイ #9PV の高さを活かし、日本の DF の届かない高さでパスを回され、スカイシュートでやられてしまうも、大橋のスペシャリストシュートで応戦する。しかし、日本の OF の動きが読まれはじめ、徐々に勢いを止められ、得点を重ねることができない。一方タイは、#9PV と #10SP が的を絞らせず、点差を広げていき 14 対 22 で 1stPeriod を落とす。

2nd Period: 橋野のスピッシュートが決まり出し、勢いに乗る。また、1stPeriod でやられたタイ #9 のスカイシュートに対しての守りを修正することに成功。しかし、日本の OF に対応されはじめ 3 分過ぎから得点が入らない時間帯が続く。6:37 に日本がタイムアウトを取り一旦落ち着かせる。橋野が連続得点で追上げるも、タイ #10 のスペシャリストシュートで突き放され 14 対 24 で試合終了となる。



■ 6月19日 (火)

日本 2 (20 - 21・21 - 20・14 - 12) 1 サウジアラビア

1st Period: サウジアラビア #88SP のセンターからの攻撃がなかなか止められず失点を抑えることができない。日本は PV 無しの 4 人攻撃が決まり、どのポジションからもまんべんなくシュートを散らすことに成功。ラスト 5 秒 1 点ビハインドで最後の攻撃に望みを託すもシュートが決まらず。

2nd Period: 1stPeriod でやられたサウジアラビア #88SP のマークを厚くし、攻撃のリズムを狂わすことに成功。1stPeriod 同様に 4 人攻撃が決まり的を絞らせない。残り 23 秒でタイムアウトを取り、攻めを確認し、20 対 18 と 2 点リードする。直後サウジアラビアもタイムアウトを取り 2 点を返されるも、残り 2 秒で細川のシュートが決まり逆転する。

Shoot Out: 後攻の日本、4 人を終えて 4 対 6 の 2 点リードされて後がない日本はサウジアラビア 5 人目の時に機動力のある細川をキーパーに入れ、見事にパスカットが決まる。続く中野がスピッシュートを決め延長へ。11 人目までもつれこむも、中原が今大会初得点となる 2 点を決め、サウジアラビアが外し今大会初勝利となった。



■ 6月20日 (水)

日本 0 (13 - 23・24 - 28) 2 パキスタン

1st Period: パキスタン GK にことごとくシュートを防がれ、これ以上点差を広げられたくなく、2:52 たまらずタイムアウト。その後は、小川を中心に得点を重ねるもパキスタンの攻撃を止めきれず、点差を縮めることができず、そのまま 1stPeriod を落とす。

2nd Period: パキスタンは長身を生かして、スカイシュートで得点を重ねていく。それに対して日本はスピードを生かして、速攻で得点を重ねていく。橋野、松永、大橋のカットインに対して、パキスタン DF はファールしてしまい、#10 が 2 回めの退場で失格となる。更に勢いに乗る日本は、DF からリズムを作り、中原の積極的な牽制により、パスミス誘いを徐々に点差を縮めていく。しかし、終盤に差し掛かると攻撃に焦りが生じ、チャージングにより万事休す。一步届かず、日本は 1 勝 4 敗でグループ 5 位が決定。



9-12 位順位決定戦

■ 6月22日 (金)

日本 2 (27 - 14・22 - 12) 0 インドネシア

1st Period: ジャンプボールを取り先制した日本。速攻からの4人攻撃で、インドネシア DF の空いた隙を松永、大橋が突くとセンターに DF が集まるようになり、RW 細川のスピンシュートで得点を重ねる。奥野の好セーブ & GK からのダイレクトシュートも決まり、大量リードで 1st Period を制する。

2nd Period: 前半の勢いそのままに、まんべんなくシュートを散らし、相手に的を絞らせないことに成功。速攻からの4人攻撃が相手 DF を翻弄し、広がったところで、余裕を持ってシュートまでいけた。DF もフットワークが軽く、相手 SP へのパスを牽制し、攻撃のリズムを狂わせ、失点を抑えることに成功。中原のスピンシュートがループで決まり勝負あり。



■ 6月23日 (土)

日本 1 (22 - 21・14 - 15・4 - 7) 2 サウジアラビア

1st Period: リーグ戦で接戦となったサウジアラビアとの順位決定戦。終始点の取り合いの中、3点を追う 9:08 タイムアウトを取得。細川のスピンシュートで1点差に詰め。9:34 サウジアラビアがタイムアウト。直後の攻撃を GK 奥野が止め、時間を使い切り #2 中野のスピンシュートで逆転する。

2nd Period: 両チームともなかなか得点を挙げられないまま終盤に差し掛かる。5点を追う 8:02 日本はタイムアウトを取得。大橋の 6m スロー、中野のスピンシュートで追い上げるも1点届かず。リーグ戦同様に Shoot Out までもつれ込む。

Shoot Out: サウジアラビアの1人目が外し、後攻の

日本は、1人目、2人目が決め勢いに乗るが、3人連続で阻まれ、最終順位は10位で大会を終えた。



今回の大会は7試合で得点253、失点296で2016年のアジアビーチゲームズでは7試合で得点259、失点281。トータルで見るとあまり変化がなさそうだが、1試合平均で見ると得点は1点減少、失点は2点増加している。セットカウントで見ると今大会は得セット数5、失セット数11で2016年のアジアビーチゲームズでは、得セット数9、失セット数8となっている。10分という短い時間のゲームにおいてこの3点が接戦での勝敗に大きく影響してしまっていることが分かる。

また、試合開始のジャンプボールが14回中2回しかマイボールにできなかった。マイボールにすることで攻撃回数を1回増やすことができるので、接戦を制するためには必要になってくる。フィリピンチームはハンドボールの経験こそないものの、高身長で体格が良く運動能力の高いバスケットボール出身の選手を育ててジャンプボールやスカイシュートで活躍していた。高さに対抗する手段も接戦を戦ううえで重要な検討課題の一つである。

男子主将 島田 恭輔

はじめに、第7回アジアビーチハンドボール選手権に出場するにあたり、ご尽力いただいた関係者の皆様と応援して下さった皆様に大変感謝しております。誠にありがとうございました。今大会の結果は、予選リーグ1勝4敗、順位決定戦1勝1敗で、12ヶ国中10位という大変悔しい結果となってしまいました。

予選リーグ初戦のイラン戦、第2戦のオマーン戦と中東の強国との2連戦、体の大きな相手に対し、戦前 OF 面ではスピードを活かし相手 DF の間を狙う作戦、DF では機動力を活かしセンタープレーヤーに対して牽制を仕掛ける作戦で挑み

ましたが、国内では体感したことのない体格差のある相手に2連敗をしてしまいました。OFでは手足が長く歩幅の大きい相手DFに対し、いい間合いを掴むことがなかなかできずパスミスや、チャージングを取られることが多く起こりました。DF面では相手の高い身長を活かしたスカイプレーを止めることができず、それを阻止しようとDFラインを下げると相手2点プレーヤーのロングシュートを決められるという悪循環に陥ってしまいました。しかし、体格差にも徐々に順応してきたオマーン戦の2セット目で善戦できたことは好材料でした。

予選リーグ第3戦の相手のタイは、これまでの中東勢とは違い、身体能力の高い選手がそろったチームでした。試合序盤は点の取り合いとなりましたが、バリエーションの多い相手のOFを止められず、またその逆に日本の攻撃は単調になってしまい敗戦を喫してしまいました。

休息日明けの第4戦サウジアラビア戦で今大会初勝利を挙げることができました。接戦で第1セットは落とすものの、第2セットでは、相手2点プレーヤーに対して高いプレッシャーをかけるDFが機能し、OF陣も早いパス回しからのスピッシュ、2点プレーヤーのミドルシュートなどが決まりセットを取ることができました。ショットアウトでは両チーム11人目までもつれましたが、なんとか勝利を挙げることができました。

第5戦のパキスタン戦では、接戦となりましたが、相手のスカイプレーに苦しみ、OF面でも相手GKのファインセーブに阻まれるなどして敗戦となってしまいました。

この結果、日本は予選リーグ5位となり、9~12位決定戦にまわることとなりました。順位決定戦第1戦のインドネシア戦ではOF、DF共に機能し、勝利を挙げることができました。順位決定戦第2戦のサウジアラビア戦では再びショットアウトまでもつれる展開となりましたが、相手GKのファインセーブにより、最終戦を勝利で飾ることはできませんでした。

今大会を通して、OF面ではスカイプレーや2点プレーヤーのポジションなど、攻撃のバリエーション不足が課題であると感じました。DF面では対戦相手と身長差がある分、機動力を活かして極端に高い牽制をしかけ、相手のミスを生かせるシステムに手応えを感じましたが、シュートブロックやチャージングをとる技術ではまだまだ劣っていると思いました。また、今後アジア大会で上位を目指すためには、1セット10分という短い試合時間の中で、有効な戦術を素早く選択する修正力を身につける必要があると感じました。

最後に、今回貴重な体験をした選手達が、各々チームに経験を還元する事で、日本ビーチハンドボール界を盛り上げ、再びアジアの舞台に戻り良い結果を残せるよう励んでいきたいと思えます。引き続き皆様のご協力とご声援をよろしくお願い致します。

女子監督 高橋 佑奈

はじめに今大会出場におきましてご尽力いただきました関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。又、沢山のご支援、ご声援をいただき誠にありがとうございました。

今回女子チームは優勝を目標に掲げ大会に望みましたが、結果は5戦5敗と非常に残念な結果となってしまいました。厳しい戦いを予想しておりましたが、アジアの壁の高さを改めて突き付けられた大会となりました。

今大会6チーム総当たり戦となっており勝利数はもちろんの事、セット数に関しても非常に大事になってくる大会でありました。中国以外のチームは最終日まで混戦状態にあり日本も他力ではありましたが可能性を残しながら試合に臨んでいました。勝利こそあげられなかったものの優勝した中国、メダルを獲得した台湾に対しセットを奪えたことはひとつ自信になったと思います。しかし、1点を争う場面での戦術、勝負強さに関しては日本チームの課題にあげられるひとつであると思います。また、短いトレーニング期間ではありましたが、その中でも収穫の多い大会でもありました。機動力のあるDFで相手チームのミスを生かす事に何度も成功し、OFにおいても得点ゾーンが大幅に偏る事なく万遍なく得点できた事も今大会の収穫となりました。しかし、スピッシュの確率においてはアジア勢に比べまだまだ劣っており、ショットアウト時など個の力が問われた時に日本女子チームは劣勢に立たされてしまう現状があります。

今大会で上がった収穫と課題が明確になったこの「経験」を「経験」だけで終わらせず、結果として残せるよう今後のビーチハンドボール強化に邁進して参りたいと思えます。

【戦評】

■ 6月19日(水)

日本 1 (18 - 26・13 - 8・4 - 10) 2 中国

1st Period: 長身ポストを中心にDFするがあまり、#28の広がったスペースでのシュートチャンスを多く与えてしま

い失点が増えてしまう。星野のゲームメイク、加藤、谷川の得点により6分過ぎまで食らいつくが失点を抑えることが出来ず1セット目を落とす。

2nd period: DFを修正し相手のパス回数を増やしミス誘う事に成功した。しかし日本のOFも積極的にシュートを狙いに行くが相手GKに阻止され得点が伸びず7分過ぎ迄4対4のロースコアゲームの展開に。中国のタイムアウト後のワンプレーのミスを誘い加藤が確実に得点し4点差とする。その後、川畑、鈴木のスP2名が連続得点を決め2セット目を勝利した。

Shoot Out: 後攻の日本、中国のアグレッシブなGKに対応できず得点ができないのに対し中国は5名全員が得点した。



■ 6月20日 (木)

日本 1 (12 - 14・16 - 14・2 - 8) 2 チャイニーズ・タイペイ

1st Period: 開始直後鈴木のランニングシュートで先制点を奪う。チャイニーズ・タイペイの得意とする速攻を抑えリードする展開に。しかし、6点差にしたいところだがシュートを決めきる事ができない。そして8分を過ぎる頃ついに同点にされ更にリードを許してしまう。残り30秒日本が6mペナルティシュートのチャンスを得たがものにできず。終始リードしていただけに悔しい結果となった。

2nd period: 柴田を中心としたDFが機能しチャイニーズ・タイペイのミスが増える。OFでは苦しい時間帯に鈴木がロングシュートを2本決め、更に竹谷の連続セーブにより攻守共にリズムが良くなる。リスクを抑え1点シュートを確実に決め辛くも2セット目を取った。

Shoot Out: 前日の反省を踏まえ臨んだが、アグレッシブなGKに対応できず4名がシュートを外してしまい悔しい敗戦となった。



■ 6月22日 (土)

日本 0 (17 - 22・8 - 22) 2 タイ

1st Period: タイのスピードあるOFを止められずリズムが作れない日本。GK芝がセーブし持ちこたえるがOF陣のシュート前のミスが増えてしまい徐々に点差が広がり始める。日本はオールコートプレスDFに切り替え相手のミスを誘うがここという場面で得点を奪う事ができず1セット目を落とす。

2nd period: DFの修正を図るも個の能力が高いタイのOFを抑える事ができない日本。OFでは加藤のフィニッシュが多くなり攻撃のバランスの悪さが目立ってしまった。シュートを何度も阻止され今大会最小得点の8得点に抑えられてしまった。



■ 6月23日 (日)

日本 0 (13 - 14・16 - 18・) 2 香港

1st Period: 開始早々得点を許すがすぐに加藤のスピンシュートで得点を返す。前半だけで10得点を上げた川畑の活躍もあり最後の最後まで1点を争う展開であったが最後の決定力に精彩を欠き1セット目を惜しくも落とす。

2nd period: 川畑を中心に守るDFへシフトしてきた香港に対し今試合ポストで起用された鈴木のスカイシュートも決まり勢いに乗ったように思えた日本であったが、シュート精度が上がらずあと1歩のところまで勝利を上げる事ができなかった。

■ 6月24日 (月)

日本 0 (14 - 22・16 - 24) 2 ベトナム

1st Period: 開始早々にベトナム SP のカットイン、PV のスカイシュートで得点を重ねられてしまう。修正を図るが対応力の高いベトナムチームの選手を上手くコントロールできない。OF では谷川、鈴木のスカイシュートで食らいつくが得点を抑える事ができず1セット目を落とす。

2nd period: 今大会好調を継続している川畑に対しマンツーマンDFを敷くベトナム。星野を投入しOFのリズムを作りシュートまで持ち込む事に成功するがフィニッシュが決まらない。DF では望月、柴田の機動力のあるDFで修正できた時間帯もあったが精度の高いシュートを抑える事ができず試合終了となった。



女子主将 星野 美佳

今大会開催に向け、ご尽力いただいた関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。また、日本代表として今大会に参加出来たことはとても嬉しく、大会出場に向け準備して下さった皆様、応援していただいた皆様へも深く感謝致します。

試合結果としましては、優勝を目標として挑んだものの、5戦5敗という非常に悔しく厳しい結果となりました。

試合内容としましては、スタート2連戦は1セット目での失点要因をすぐに分析し、2セット目で確実に失点を抑え、1セットを取ることが出来ました。しかし3セット目のショットアウトでは相手ゴールキーパーの駆引きに負け、大差での敗戦となりました。

休日1日を終えてからの後半3連戦は、セットカウントも順位に関係してくることを意識し、1セット目から結果を出していこうとチームの意識を統一させました。しかし、それがプレッシャーとなってしまい、逆に積極性やチャレンジ精神を欠くことになり、試合内容も結果も思うようにいかない試合が続いてしまいました。

4月の選考会を経て集まった10名の選手ですが、ビーチハンドボールの経験や知識は個人差が大きく、最初はチームとしてポジション、戦略も手探りの中、直前の代表合宿でコミュニケーションを取りながら中国へと向かいました。

現地入りしてからも試行錯誤を繰り返しながら、常に新しい事にチャレンジし、日本の強みを模索しながら戦ってきました。結果には結びつきませんでした。各々が日本代表として国際大会を経験する事で多くの事を感じ、学ぶ事が出来ました。

今後は大会を経験の場としてではなく、結果を残すべき場所と出来るよう、この敗戦を今後に生かし、精進していきたいと思えます。

最後に世界レベルを知ることが世界と戦う事を目指す為には必要不可欠と思えます。その1歩としてアジア大会を経験した私達選手が国内外でもっと多くの経験を積む必要があると感じています。また、魅力あるビーチハンドボールという競技を多くの人に知ってもらおう活動もしていきたいです。引き続き、皆さまのご協力とご声援をよろしくお願い致します。



好評発売中

ハンドボールスキルアップシリーズ 目からウロコのDF戦術

スポーツイベント・ハンドボール編集部 編著
B5判 188ページ 1,800円+税 発行元 グローバル教育出版

バックプレーヤー、サイドプレーヤー、ポストプレーヤー。ポジションごとに求められるものは大きく変わります。コートプレーヤーの3ポジションについて、本書ではそれぞれの役割、求められる能力などをわかりやすく解説しています。

既刊



目からウロコのDF戦術
1,800円+税

株式会社スポーツイベント TEL:03-3253-5941 ご注文はオンラインショップから→<http://sportsevent.shop-pro.jp/>

第7回男女ビーチハンドボールアジア選手権

男子・予選ラウンド星取表【Group B】

| 順位 | OMA | IRI | THA | PAK | JPN | KSA | 数 | 勝 | 敗 | 勝点 | P勝 | P敗 | P差 | 総得点 | 総失点 | 得失点差 |
|----|---------|-----|-----|-----|-----|-----|---|---|---|----|----|----|----|-----|-----|------|
| 1. | オマーン | 2○1 | 1●2 | 2○0 | 2○0 | 2○0 | 5 | 4 | 1 | 8 | 9 | 3 | 6 | 198 | 153 | 45 |
| 2. | イラン | 1●2 | 2○1 | 2○0 | 2○0 | 2○1 | 5 | 4 | 1 | 8 | 9 | 4 | 5 | 198 | 155 | 43 |
| 3. | タイ | 2○1 | 1●2 | 2○1 | 2○0 | 2○1 | 5 | 4 | 1 | 8 | 9 | 5 | 4 | 201 | 188 | 13 |
| 4. | パキスタン | 0●2 | 0●2 | 1●2 | 2○0 | 2○0 | 5 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | -1 | 177 | 168 | 9 |
| 5. | 日本 | 0●2 | 0●2 | 0●2 | 0●2 | 2○1 | 5 | 1 | 4 | 2 | 2 | 9 | -7 | 164 | 227 | -63 |
| 6. | サウジアラビア | 0●2 | 1●2 | 1●2 | 0●2 | 1●2 | 5 | 0 | 5 | 0 | 3 | 10 | -7 | 169 | 216 | -47 |

女子星取表・順位表

| 順位 | CHN | VIE | TPE | THA | HKG | JPN | 数 | 勝 | 敗 | 勝点 | P勝 | P敗 | P差 | 総得点 | 総失点 | 得失点差 |
|----|------------|-----|-----|-----|-----|-----|---|---|---|----|----|----|----|-----|-----|------|
| 1. | 中国 | 2○0 | 2○0 | 2○0 | 2○0 | 2○1 | 5 | 5 | 0 | 10 | 10 | 1 | 9 | 213 | 173 | 40 |
| 2. | ベトナム | 0●2 | 2○0 | 2○0 | 1●2 | 2○0 | 5 | 3 | 2 | 6 | 7 | 4 | 3 | 211 | 171 | 40 |
| 3. | チャイニーズタイペイ | 0●2 | 0●2 | 2○1 | 2○0 | 2○1 | 5 | 3 | 2 | 6 | 6 | 6 | 0 | 196 | 201 | -5 |
| 4. | タイ | 0●2 | 0●2 | 1●2 | 2○0 | 2○0 | 5 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | -1 | 212 | 191 | 21 |
| 5. | 香港 | 0●2 | 2○1 | 0●2 | 0●2 | 2○0 | 5 | 2 | 3 | 4 | 4 | 7 | -3 | 135 | 179 | -44 |
| 6. | 日本 | 1●2 | 0●2 | 1●2 | 0●2 | 0●2 | 5 | 0 | 5 | 0 | 2 | 10 | -8 | 149 | 201 | -52 |

男子ビーチアジア選手権・過去の結果

| 回数 | 開催年 | 開催地 | 参加国 | 優勝 | 2位 | 3位 | 日本 |
|----|------|------------|-----|-------|-------|-------|-----|
| 1 | 2004 | マスカット | 4 | オマーン | バーレーン | パキスタン | × |
| 2 | 2007 | バンドル | 3 | パキスタン | イラン | 日本 | 3位 |
| 3 | 2011 | マスカット | 5 | カタール | オマーン | クウェート | × |
| 4 | 2013 | 香港 | 6 | カタール | オマーン | バーレーン | × |
| 5 | 2015 | オマーン・マスカット | 6 | カタール | オマーン | バーレーン | × |
| 6 | 2017 | タイ | 9 | カタール | オマーン | イラン | × |
| 7 | 2019 | 中国・ウェイハイ | 12 | カタール | オマーン | イラン | 10位 |

女子ビーチアジア選手権・過去の結果

| 回数 | 開催年 | 開催地 | 参加国 | 優勝 | 2位 | 3位 | 日本 |
|----|------|------------|-----|----|------|------|----|
| 1 | 2004 | 日本・千葉 | 2 | 日本 | 香港 | | 1位 |
| 2 | 2013 | 香港 | 6 | タイ | タイペイ | 中国 | × |
| 3 | 2015 | オマーン・マスカット | 5 | タイ | タイペイ | ベトナム | × |
| 4 | 2017 | タイ | 4 | タイ | ベトナム | タイペイ | × |
| 5 | 2019 | 中国・ウェイハイ | 6 | 中国 | ベトナム | タイペイ | 6位 |

多彩なフィールドで、フロンティアを目指しています。

大同特殊鋼の素材は、暮らしや産業を支える多彩な製品や部品に使われています。
私たちはこれからも、素材の力で新たな価値創造に貢献していきます。

DAIDO STEEL GROUP
Beyond the Special



外からは見えませんが、骨のある会社です。

大同特殊鋼

さらに
軽く。

※当社、従来品(TFH543)との比較



FLYTEFOAMを搭載し、軽量性も追求したスタビリティモデル

BLAST FF

1071A002 / SIZE: 25.0~29.0・30.0cm 本体価格: ¥12,800+税



001
BLACK/SHOCKING ORANGE



412
ILLUSION BLUE/HAZARD GREEN



600
SAMBA/BLACK

第39回西ブロッククラブ ハンドボール選手権大会

日時：2019年7月6日～7月7日

場所：ANA ARENA 浦添、八重瀬町東風平体育館

第39回西ブロッククラブハンドボール選手権を振り返って

沖縄県ハンドボール協会大会総務 根路銘 達也

令和になり初めての西ブロック大会が、7月6日（土）～7日（日）の日程で開催されました。

試合当日の沖縄は、戻り梅雨の影響で雨の時間帯が多く、気温が例年より低い事は試合を行う選手にとってはよかったですと思いますが、施設の老朽化で雨漏りがする中、大会運営をしなければならなかった事については、選手のみなさんにご迷惑をおかけしました。

そんな中、予選リーグを勝ち上がり準決勝に勝ち上がってきたのは、男子があらかき歯科（沖縄）、UNION 大分、高知クラブ、那覇西クラブ（沖縄）、女子がコスモスピッキーズ（大分）、宜野湾ガスクラブ（沖縄）、HC 長崎、那覇西クラブ（沖縄）と多くの九州勢が上位を占めました。

そして決勝に勝ち上がったのは、男子あらかき歯科と那覇西クラブ、女子が宜野湾ガスクラブと那覇西クラブという沖縄県同士の決勝対決となりました。

男女とも、手の内を知り尽くしているチーム同士で白熱した試合を繰り広げました。優勝は男子あらかき歯科、女子は那覇西クラブとなりました。両チームとも優勝おめでとうございます。

また、順位決定戦に参加されたチームのみなさんも、全力を尽くして試合に参加していただきありがとうございました。

次回大会は40回大会となります。九州、中国、四国の社会人チームの競技力向上と、各地区の普及発展に寄与する大会と成る事を祈念します。

最後に、この大会を開催するにあたりご尽力くださいました日本協会、九州協会、中国協会、四国協会、主管県として大会運営に携わった本県協会関係者のみなさんに感謝を申し上げ、報告とさせていただきます。

 OSAKI



mind

豊かな明日を切り開く、大崎マインド。

限られた資源だから、有意義に使っていききたい。

命あるものたちが共存する地球だから、

快適な環境を守っていききたい。

計測・制御の専門メーカーとして時代をリードする大崎は、

ユニークな発想と探究心で省エネ、省力化機器など、

つねに技術革新をこころがけています。

大崎電気工業株式会社

本社 〒141-8646 東京都品川区東五反田2-10-2 東五反田スクエア TEL.(03)3443-7171(代表)



男子優勝：あらかき歯科（沖縄）

あらかき歯科主将 浜田 和樹

この度、第39回西ブロックハンドボール選手権大会を開催するにあたりご尽力頂きました、沖縄県ハンドボール協会並びに関係者各位の皆様には厚く御礼申し上げます。

開催地が地元の沖縄県ということもあり、優勝に向けて練習してきました。梅雨明け後の非常に蒸し暑い環境でしたが、全員で予選リーグを突破し、準決勝は九州大会でも対戦し勝利したユニオン大分とのゲームを勝ち切り決勝進出を決め、那覇西クラブとの県勢対決でした。お互い手の内に分かるチーム同士ですが、あらかき歯科は大型選手の多いチームで、守備で外から打たせて勝負する事、守りからリズムを作って、攻撃につなげていく事を試合前に確認してゲームに入りました。上々のスタートを切れましたが、前半は9対11で終了し、ハーフタイムでは守備は問題ない、攻撃のシュートミスの差だから、後半しっかり決めきろうと全員で再確認しました。後半出だして逆転に成功することができ、途中追いつかれる場面もありましたが、選手同士で立て直すことができ、24対21で優勝することができました。県内の試合で、勝ちきれない試合が多かったので今大会で地元優勝することができてよかったです。今後、今大会で優勝できたことを自信につなげて、優勝から遠ざかっているの県内大会でもチーム一丸となって優勝できるようにしていきたいと思います。



女子優勝：那覇西クラブ（沖縄）

那覇西クラブ 前里 理美

はじめに、第39回西ブロッククラブ選手権大会の開催に際し、ご尽力賜りました、日本ハンドボール協会、沖縄県ハンドボール協会ならびにハンドボール関係者の皆様には心より感謝申し上げます。

今大会は、地元沖縄開催という事でチームとしても優勝を目標に掲げ、日々の練習に取り組んで参りました。

初戦は序盤こそ堅さが見られたものの、徐々にペースを取り戻せた事で2回戦へと駒を進めます。次戦のエフトス・ハンズLHC（福岡）は、沖縄県出身の東濱さんも所属する強豪チームであり、終始熟練されたポストプレーやロングシュートに苦しめられましたが、キーパーの好セーブにも助けられチームの持ち味である「守って速攻」から点を積み重ねた結果、勝利を掴み取る事が出来ました。

チームとしては、この試合が今大会の一つの山場として捉えていた分、次の準決勝でも、その勢いそのまま勝ち進み、迎えた決勝戦。相手は、同じ県内チームで互いを知り尽くす宜野湾ガスとの一戦となりました。2日間の激闘によって疲労もピークに達した上、エース不在という状況も重なり、リードは保ちながらも、相手の得意とするセットオフェンスやサイドシュートに苦戦を強いられます。

しかし、苦しい場面でもベンチを含め全員が声を掛け合い、集中力を切らす事なく何とか逃げ切り23対16で勝利。目標としていた優勝を果たす事が出来ました。

今大会を通じて、ハンドボールの楽しさは勿論、県外の強豪チームを招いての地元開催の中で、初優勝を飾れた事は大変貴重な経験となりました。

最後になりますが、改めて今大会にご尽力賜りましたハンドボール関係者の皆様には心から感謝申し上げます。



男子

■1日目

〈Aパート〉

マルユウハウジー 18 (10-2, 8-9) 11 徳山クラブ
 UNION大分 20 (12-8, 8-5) 13 徳山クラブ
 UNION大分 20 (11-4, 9-8) 12 マルユウハウジー

〈Bパート〉

あらかき歯科 16 (8-8, 8-5) 13 中央クラブ
 熊本教員 23 (14-4, 9-9) 13 中央クラブ
 あらかき歯科 22 (14-9, 8-12) 21 熊本教員

〈Cパート〉

高知クラブ 19 (10-7, 9-6) 13 興南BIC
 高知クラブ 21 (10-11, 11-5) 16 海上自衛隊佐世保
 興南BIC 27 (12-7, 15-7) 14 海上自衛隊佐世保

〈男子Dパート〉

那覇西クラブ 30 (16-10, 14-10) 20 HC BEARS
 HC BEARS 20 (10-9, 10-10) 19 G.Family
 那覇西クラブ 19 (13-8, 6-9) 17 G.Family

■2日目

〈5-7位決定戦〉

熊本教員 26 (12-11, 14-12) 23 マルユウハウジー
 興南BIC 不戦勝 () 不戦敗 HC BEARS

〈9-11位決定戦〉

徳山クラブ 23 (10-6, 13-6) 12 中央クラブ
 G.Family 29 (15-7, 14-10) 17 海上自衛隊佐世保

〈決勝トーナメント〉

【準決勝】

あらかき歯科 19 (9-6, 10-11) 17 UNION大分
 那覇西クラブ 26 (16-11, 10-11) 22 高知クラブ

【決勝】

あらかき歯科 24 (9-11, 15-10) 21 那覇西クラブ

最終順位

優勝：あらかき歯科 (沖縄)
 準優勝：那覇西クラブ (沖縄)
 3位：UNION大分 (大分)
 高知クラブ (高知)

女子

■1日目

〈Eパート〉

HC宮崎 20 (7-12, 13-6) 18 熊本クラブ
 宜野湾ガスクラブ 18 (12-5, 6-8) 13 HC宮崎
 宜野湾ガスクラブ 31 (16-7, 15-4) 11 熊本クラブ

〈Fパート〉

コスモスピッキーズ 22 (12-4, 10-7) 11 佐賀クラブ
 コスモスピッキーズ 14 (6-8, 8-6) 14 G I u c k
 佐賀クラブ 21 (10-11, 11-9) 20 G I u c k

〈Gパート〉

那覇西クラブ 25 (13-8, 12-2) 10 アーホリハンドボールクラブ
 那覇西クラブ 12 (7-3, 5-5) 8 エフトス・ハンズLHC
 エフトス・ハンズLHC 25 (11-3, 13-5) 8 アーホリハンドボールクラブ

〈Hパート〉

HC長崎 27 (16-8, 11-7) 15 高知クラブ

■2日目

〈5-7位決定戦〉

HC宮崎 18 (10-7, 8-8) 15 佐賀クラブ
 エフトス・ハンズLHC 29 (14-7, 15-7) 14 高知クラブ

〈9-11位決定戦〉

G I u c k 12-7 熊本クラブ
 アーホリハンドボールクラブ 19-9 熊本クラブ
 G I u c k 16-12 アーホリハンドボールクラブ

〈決勝トーナメント〉

【準決勝】

宜野湾ガス 22 (11-7, 11-10) 17 コスモスピッキーズ
 那覇西クラブ 19 (10-7, 9-6) 13 HC長崎

【決勝】

那覇西クラブ 23 (11-8, 12-8) 16 宜野湾ガス

最終順位

優勝：那覇西クラブ (沖縄)
 準優勝：宜野湾ガス (沖縄)
 3位：コスモスピッキーズ (大分)
 HC長崎 (長崎)

2019年度 第1回理事会

理事会・ 常務理事会 より

2019年度 第1回評議員会

臨時理事会

以下の理事会にて、審議・承認・報告された主な事項です。

開催日:2019年6月8日(土)

場所:味の素ナショナルトレーニングセンター

審議事項:

- ①2018年度事業報告及び決算案＝承認
- ②2019年度第1次補正予算＝承認
- ③評議員選考委員会の委員選任＝承認
- ④2018年度JHA表彰＝承認
- ⑤規程類の制定・改訂＝承認
- ⑥2019年度第2四半期JOC強化指定選手＝承認
- ⑦2019年度アンダー代表チームスタッフ＝承認
- ⑧公認審判員規程の一部改訂＝承認
- ⑨指導者の資格保有義務化のための段階的实施方法＝承認

報告事項:

- ①2019年度日本選手権について
- ②JHA公式SNS「ハンドボール日本代表応援団」開設について
- ③JHL法人設立について
- ④第24回女子ハンドボール世界選手権出場国
- ⑤International Handball Weekについて

開催日:2019年6月30日(日)

場所:味の素ナショナルトレーニングセンター

審議事項:

- ①2018年度事業報告及び決算案＝承認
- ②渡辺佳英氏のJHA名誉会長就任＝承認
- ③新理事選考＝承認

審議事項:

- ①会長・副会長・専務理事・常務理事の選任(2019年度組織体制と理事の業務分掌)＝承認
- ②特任理事の選任＝承認
- ③日本代表派遣スタッフ・選手(男子U19・女子U18)
- ④2019年度アンダー代表チームスタッフ＝承認
- ⑤日本ハンドボールリーグ新法人の設立＝承認

報告事項:

- ①2019年度事業計画



2019女子ハンドボール世界選手権大会開幕まで100日！

いよいよ、2019 女子ハンドボール世界選手権大会開幕まで、8月22日であと100日となります。

7月にマッチスケジュールが決定し、チケットの一般販売を開始しました。チケット販売開始を記念し、7月7日には、熊本市で「おりひめ七夕パレード」を行いました。日本ハンドボール協会湧永会長やおりひめ JAPAN の原選手、永田選手、多田選手、勝連選手、宮川選手にご参加いただき熊本県内の小中高生のハンドボーラー及びハンドボール協会関係者約300名で熊本市中心部を盛大にパレードをし、大会開催をアピールしました。

また、7月17日（火）から21日（日）まで、熊本県山鹿市でおりひめ JAPAN の強化合宿が行われました。練習の合間におりひめ JAPAN の皆様に蒲島熊本県知事の表敬訪問や小学生とのハンドボールの指導を通じた交流授業等、大会のPR活動にも御協力をいただきました。



インターハイ出場高校 ハンドボール指導



パレードの様子



短冊に願い事を書きました。



蒲島熊本県知事を表敬訪問しました。

あなたの元気を未来につなぐ
Wakunaga

**元気、やる気、
笑顔、湧く。**



キョーレオピン
KYOLEOPIN
LIQUID

《販売名》
キョーレオピンw

**滋養強壯
虚弱体質**

第3類医薬品



レオピン
5

《販売名》
レオピンファイブw





湧永製薬株式会社
http://www.wakunaga.co.jp/

お取扱店のお問い合わせ **0120-39-0971**
(通話料無料) 受付時間 9:00~12:00・13:00~17:00 (土日祝日を除く)

DISCOVER! HAND BALL!

世界各国から集まる選りすぐりの選手たち。
各グループの注目選手をクローズアップ!!

グループ A

- オランダ
- ノルウェー
- セルビア
- スロベニア
- アンゴラ
- キューバ

前回2位、前回3位と、優勝争いを楽しめるオランダの名センタープレーヤー、グルト●、GKとしてゴールに立ちまわれば、迫力満点の試合が期待される。また、前回大会でデビューし、2018年のヨーロッパ選手権で台頭したハンガリーの20歳の新星、ハハラ●、スペインのベレンゲル●、モンテネグロのラディッチェッチ●、メキシコといったサイドのスペシャリストが狭い角度からゴールを決めていく姿も必見。



All rights reserved © IHF

グループ B

- フランス
- デンマーク
- ドイツ
- 韓国
- ブラジル
- オーストラリア

前回大会優勝国フランスの絶対的エースであるピノー●を中心とした攻撃と、同じくフランスのラクラベルの腕のしりから繰り出されるプレーは必見。デンマークのエース、ハンセン●、ドイツの若手サウスボ、シュトシ、韓国のポイントゲッター、柳敬福(ウニリュ)、ブラジルの前線エース、アマリン●、世界を代表するシューターが顔を揃えるグループBはゴールラッシュになりそうだ。



All rights reserved © IHF

グループ C

- ルーマニア
- ハンガリー
- モンテネグロ
- スペイン
- セネガル
- カザフスタン

ルーマニア屈指のポイントゲッター、ネグフ●。同じルーマニアのピンチア●は192cmというトップレベルの身長でエリア際を支配する。また、前回大会でデビューし、2018年のヨーロッパ選手権で台頭したハンガリーの20歳の新星、ハハラ●、スペインのベレンゲル●、モンテネグロのラディッチェッチ●、メキシコといったサイドのスペシャリストが狭い角度からゴールを決めていく姿も必見。



All rights reserved © IHF

グループ D

- ロシア
- スウェーデン
- 日本
- 中国
- アルゼンチン
- DRコンゴ

リオ・オリンピック金メダリストで、相手ディフェンスを切り裂く突破力が自慢のロシア、ビヤヒレフ●、前回大会で初の4強入りを果たしたスウェーデンのオフェンスリーダー、グルン●が光を放つ。こうした世界のトッププレーヤーに、日本から司令塔ポイントゲッターの横崎彩●、期待の若手サウスボ-中山佳穂ら、おりひめ JAPAN が世界の強豪チームと、どう立ち向かっていくかが注目される。



写真提供: 日本ハンドボール協会

All rights reserved © IHF



世界が ざわめく。

熊本 開催

2019 女子ハンドボール世界選手権大会

11.30 - 12.15

2019 女子ハンドボール世界選手権大会
2019 IHF WOMEN'S HANDBALL WORLD CHAMPIONSHIP (KUMAMOTO JAPAN 2019)

チケット情報は、中面にて!

主催/国際ハンドボール連盟 主管/公益財団法人日本ハンドボール協会 一般財団法人2019女子ハンドボール世界選手権大会組織委員会

マッチスケジュール

| 会場 | パレード会場 熊本 | アクアドームくまもと | 熊本県立総合体育館 | 八代市総合体育館 | 山南市総合体育館 |
|----------|---|--|--|--|--|
| 11/30(土) | 13:30 開会式 15:00 JPN ● VS ARG ● 18:00 RUS ● VS CHN ● 20:30 SWE ● VS COD ● | 15:00 SRB ● VS ANG ● 18:00 NED ● VS SLO ● 20:30 NOR ● VS CUB ● | 18:00 ROU ● VS ESP ● 20:30 DEN ● VS AUS ● | 15:00 MNE ● VS SEN ● 18:00 HUN ● VS KAZ ● | 15:00 GER ● VS BRA ● 18:00 FRA ● VS KOR ● |
| 12/1(日) | | | 18:00 ESP ● VS HUN ● 20:30 KOR ● VS DEN ● | 15:00 KAZ ● VS MNE ● 18:00 SEN ● VS ROU ● | 15:00 BRA ● VS FRA ● 18:00 AUS ● VS GER ● |
| 12/2(月) | 15:00 ARG ● VS RUS ● 18:00 COD ● VS JPN ● 20:30 CHN ● VS SWE ● | 12:30 CUB ● VS SRB ● 15:00 ANG ● VS NED ● 20:30 SLO ● VS NOR ● | 15:00 HUN ● VS MNE ● 20:30 DEN ● VS GER ● | 15:00 ESP ● VS SEN ● 19:00 ROU ● VS KAZ ● | 15:00 KOR ● VS BRA ● 19:00 FRA ● VS AUS ● |
| 12/3(火) | 14:30 RUS ● VS COD ● 17:00 CHN ● VS ARG ● 19:30 SWE ● VS JPN ● | 15:00 NED ● VS CUB ● 18:00 SLO ● VS ANG ● 20:30 NOR ● VS SRB ● | 20:30 DEN ● VS GER ● 20:30 DEN ● VS BRA ● | 15:00 KAZ ● VS ESP ● 19:00 HUN ● VS SEN ● | 15:00 AUS ● VS KOR ● 19:00 GER ● VS FRA ● |
| 12/4(水) | 15:00 COD ● VS CHN ● 18:00 JPN ● VS RUS ● 20:30 SWE ● VS ARG ● | 15:00 CUB ● VS SLO ● 18:00 SRB ● VS ANG ● 20:30 NOR ● VS SLO ● | 15:00 SEN ● VS KAZ ● 20:30 FRA ● VS DEN ● | 15:00 MNE ● VS ROU ● 19:00 HUN ● VS SEN ● | 15:00 BRA ● VS AUS ● 19:00 GER ● VS FRA ● |
| 12/5(木) | 15:00 JPN ● VS CHN ● 18:00 RUS ● VS COD ● 20:30 SWE ● VS ARG ● | 15:00 SRB ● VS ANG ● 18:00 NOR ● VS SLO ● 20:30 NED ● VS NOR ● | 15:00 SEN ● VS KAZ ● 20:30 FRA ● VS DEN ● | 15:00 MNE ● VS ESP ● 19:00 ROU ● VS HUN ● | 15:00 BRA ● VS AUS ● 19:00 GER ● VS KOR ● |
| 12/6(金) | 15:00 JPN ● VS CHN ● 18:00 RUS ● VS COD ● 20:30 SWE ● VS ARG ● | 15:00 SRB ● VS ANG ● 18:00 NOR ● VS SLO ● 20:30 NED ● VS NOR ● | 15:00 SEN ● VS KAZ ● 20:30 FRA ● VS DEN ● | 15:00 MNE ● VS ESP ● 19:00 ROU ● VS HUN ● | 15:00 BRA ● VS AUS ● 19:00 GER ● VS KOR ● |
| 12/7(土) | | | 10:00 グループA6位 VS グループA8位 12:30 グループC4位 VS グループD4位 15:00 グループC2位 VS グループD2位 18:00 グループC3位 VS グループD3位 20:30 グループC1位 VS グループD1位 | 12:30 グループB6位 VS グループB6位 15:00 グループA5位 VS グループA5位 18:00 グループC5位 VS グループD5位 20:30 グループC1位 VS グループD1位 | 12:30 グループB6位 VS グループB6位 15:00 グループA5位 VS グループA5位 18:00 グループC5位 VS グループD5位 20:30 グループC1位 VS グループD1位 |
| 12/8(日) | 12:30 23-24位決定戦 15:00 15-16位決定戦 18:00 13-14位決定戦 | 12:30 グループA4位 VS グループB4位 15:00 グループA2位 VS グループB3位 18:00 グループA1位 VS グループB2位 | 12:30 21-22位決定戦 15:00 19-20位決定戦 18:00 17-18位決定戦 | 12:30 21-22位決定戦 15:00 19-20位決定戦 18:00 17-18位決定戦 | 12:30 21-22位決定戦 15:00 19-20位決定戦 18:00 17-18位決定戦 |
| 12/9(月) | 15:00 15-16位決定戦 18:00 13-14位決定戦 | 12:30 グループA11位 VS グループA20位 15:00 グループA2位 VS グループA3位 18:00 グループA3位 VS グループA10位 20:30 グループA11位 VS グループA1位 | 12:30 21-22位決定戦 15:00 19-20位決定戦 18:00 17-18位決定戦 | 12:30 21-22位決定戦 15:00 19-20位決定戦 18:00 17-18位決定戦 | 12:30 21-22位決定戦 15:00 19-20位決定戦 18:00 17-18位決定戦 |
| 12/10(火) | 15:00 15-16位決定戦 18:00 13-14位決定戦 | 12:30 グループA11位 VS グループA20位 15:00 グループA2位 VS グループA3位 18:00 グループA3位 VS グループA10位 20:30 グループA11位 VS グループA1位 | 12:30 21-22位決定戦 15:00 19-20位決定戦 18:00 17-18位決定戦 | 12:30 21-22位決定戦 15:00 19-20位決定戦 18:00 17-18位決定戦 | 12:30 21-22位決定戦 15:00 19-20位決定戦 18:00 17-18位決定戦 |
| 12/11(水) | 15:00 15-16位決定戦 18:00 13-14位決定戦 | 12:30 グループA11位 VS グループA20位 15:00 グループA2位 VS グループA3位 18:00 グループA3位 VS グループA10位 20:30 グループA11位 VS グループA1位 | 12:30 21-22位決定戦 15:00 19-20位決定戦 18:00 17-18位決定戦 | 12:30 21-22位決定戦 15:00 19-20位決定戦 18:00 17-18位決定戦 | 12:30 21-22位決定戦 15:00 19-20位決定戦 18:00 17-18位決定戦 |
| 12/12(木) | 15:00 15-16位決定戦 18:00 13-14位決定戦 | 12:30 グループA11位 VS グループA20位 15:00 グループA2位 VS グループA3位 18:00 グループA3位 VS グループA10位 20:30 グループA11位 VS グループA1位 | 12:30 21-22位決定戦 15:00 19-20位決定戦 18:00 17-18位決定戦 | 12:30 21-22位決定戦 15:00 19-20位決定戦 18:00 17-18位決定戦 | 12:30 21-22位決定戦 15:00 19-20位決定戦 18:00 17-18位決定戦 |
| 12/13(金) | 11:30 7-8位決定戦 14:30 5-6位決定戦 17:30 準決勝 1 20:30 準決勝 2 | 12:30 グループA11位 VS グループA20位 15:00 グループA2位 VS グループA3位 18:00 グループA3位 VS グループA10位 20:30 グループA11位 VS グループA1位 | 12:30 21-22位決定戦 15:00 19-20位決定戦 18:00 17-18位決定戦 | 12:30 21-22位決定戦 15:00 19-20位決定戦 18:00 17-18位決定戦 | 12:30 21-22位決定戦 15:00 19-20位決定戦 18:00 17-18位決定戦 |
| 12/14(土) | 17:30 3位決定戦 20:30 決勝戦 | 12:30 グループA11位 VS グループA20位 15:00 グループA2位 VS グループA3位 18:00 グループA3位 VS グループA10位 20:30 グループA11位 VS グループA1位 | 12:30 21-22位決定戦 15:00 19-20位決定戦 18:00 17-18位決定戦 | 12:30 21-22位決定戦 15:00 19-20位決定戦 18:00 17-18位決定戦 | 12:30 21-22位決定戦 15:00 19-20位決定戦 18:00 17-18位決定戦 |
| 12/15(日) | 17:30 3位決定戦 20:30 決勝戦 | 12:30 グループA11位 VS グループA20位 15:00 グループA2位 VS グループA3位 18:00 グループA3位 VS グループA10位 20:30 グループA11位 VS グループA1位 | 12:30 21-22位決定戦 15:00 19-20位決定戦 18:00 17-18位決定戦 | 12:30 21-22位決定戦 15:00 19-20位決定戦 18:00 17-18位決定戦 | 12:30 21-22位決定戦 15:00 19-20位決定戦 18:00 17-18位決定戦 |

2019 女子ハンドボール世界選手権大会

1日券

| ゲームカテゴリー | 区分 | カテゴリーS (指定席) | | カテゴリーA (自由席) | | カテゴリーB (自由席) | | 車椅子席 (エリア指定) | |
|--------------------------------------|-----|--------------|---------|--------------|--------|--------------|--------|--------------|--------|
| | | 前売 | 当日 | 前売 | 当日 | 前売 | 当日 | 前売 | 当日 |
| フィナールラウンド (決勝戦-3位決定戦) | 大人 | ¥8,000 | ¥10,000 | ¥5,000 | ¥7,000 | ¥3,000 | ¥4,000 | ¥3,000 | ¥4,000 |
| | 小中高 | - | - | ¥2,500 | ¥3,500 | ¥1,500 | ¥2,000 | ¥1,500 | ¥2,000 |
| フィナールラウンド (準決勝戦-5位決定戦) | 大人 | ¥6,000 | ¥8,000 | ¥4,000 | ¥5,000 | ¥2,500 | ¥3,500 | ¥2,500 | ¥3,500 |
| | 小中高 | - | - | ¥2,000 | ¥2,500 | ¥1,200 | ¥1,700 | ¥1,200 | ¥1,700 |
| メインラウンド | 大人 | ¥4,000 | ¥5,000 | ¥3,000 | ¥4,000 | ¥2,000 | ¥3,000 | ¥2,000 | ¥3,000 |
| | 小中高 | - | - | ¥1,500 | ¥2,000 | ¥1,000 | ¥1,500 | ¥1,000 | ¥1,500 |
| 予選ラウンド (日本観戦台) パレード会場 熊本 | 大人 | ¥4,000 | ¥5,000 | ¥3,000 | ¥4,000 | ¥2,000 | ¥3,000 | ¥2,000 | ¥3,000 |
| | 小中高 | - | - | ¥1,500 | ¥2,000 | - | ¥1,500 | ¥1,000 | ¥1,500 |
| 予選ラウンド (アクアドーム会場) 熊本県立総合体育館・八代市総合体育館 | 大人 | ¥2,000 | ¥3,000 | ¥1,500 | ¥2,000 | - | - | ¥1,500 | ¥2,000 |
| | 小中高 | - | - | ¥700 | ¥1,000 | - | - | ¥700 | ¥1,000 |
| プレジデントカップ (13-24位決定戦) | 大人 | ¥1,500 | ¥2,000 | ¥1,000 | ¥1,500 | - | - | ¥1,000 | ¥1,500 |
| | 小中高 | - | - | ¥500 | ¥700 | - | - | ¥500 | ¥700 |

※未就学児童は路上観戦に限り入場無料です。但し、席が必要な場合は小中高チケットが必要になります。○車椅子席は介添人1名無料になります。○団体割引は10人以上の購入で、20%の割引が適用されます。○家族割:小中高生1名につき大人1名に対し、小中高価格を適用します。但し、準決勝戦・決勝戦は適用外となります。

会場パッケージ (予選ラウンドのみ対象・前売りのみの販売となります。)

| 会場 | 開催日数 (予定) | 試合数 (予定) | S席 (指定席) | A席 (自由席) | 車椅子席 (エリア指定) | ゲームカテゴリー | 利用料 |
|------------------|-----------|----------|----------|----------|--------------|-----------|----------|
| パレード会場 熊本県立総合体育館 | 5日間 | 15試合 | ¥14,000 | ¥10,000 | ¥10,000 | フィナールラウンド | ¥100,000 |
| アクアドームくまもと | 5日間 | 15試合 | ¥7,000 | ¥5,000 | ¥5,000 | メインラウンド | ¥80,000 |
| 熊本県立総合体育館 | 5日間 | 10試合 | ¥7,000 | ¥5,000 | ¥5,000 | 予選ラウンド | ¥60,000 |
| 八代市総合体育館 | 5日間 | 10試合 | ¥7,000 | ¥5,000 | ¥5,000 | プレジデントカップ | ¥60,000 |
| 山南市総合体育館 | 5日間 | 10試合 | ¥7,000 | ¥5,000 | ¥5,000 | | |

企画チケット 「ハッピーアワーチケット」

平日の全会場及び土日の一部の会場限定で販売します。2試合目以降に入場できるチケットです。金額は1日券と同じですが、各会場のファンゾーンで使えるお得なクーポン券がついています。※対象日のカテゴリーA・Bのみ販売となります。

特典: クーポン券
大人500円・小中高300円

チケット
お申込み方法

① オフィシャルサイトにアクセス
2019女子ハンドボール

② 希望チケットをお申込みください!

③ チケット料金はすべて税込です。チケット販売方法は変更になる場合がございます。観戦の都合でキャンセルが可能なチケットもございます。在庫のあるチケットでも在庫の変動により購入可能になることがあります。

④ 申込完了メールが到着!

⑤ コンビニエンスストアにてお支払い!
クレジット決済の受付は、自動的に行われます。

お問い合わせ/チケットカスタマーセンター TEL050-5433-1080